

## 平成26年度第2回経営協議会議事要旨

日時 平成26年6月24日（火）16時55分～19時03分  
場所 札幌駅前サテライト（教室1）  
出席者 学外委員：祖母井、柿沼、蔵本、高橋（孝）  
学内委員：本間（議長）、城後、蛇穴、佐川、石川、渡部  
オブザーバー：芝木、大津、佐藤、蛭田、高橋（教）、中尾  
欠席者 立川委員、長谷川委員、松岡委員

### ○前回（第1回）議事要旨確認

学長から、資料2に基づき説明があり、確認・了承した。

### ○議題

#### 1 平成25年度の評価について

芝木副学長から、資料2-1～4に基づき、平成25事業年度に係る業務の実績に関する報告書等の説明があり、報告書の文言をより具体的に修正することを前提にこれを承認した。

#### 2 平成25年度決算（案）について

財務部長から、資料3-1～2に基づき、平成25年度決算の概要について説明があり、これを承認した。

#### 3 平成27年度概算要求について

財務部長から、資料4に基づき、平成27年度概算要求に係る重点事項（案）の概要等について説明があり、これを承認した。

### 【学外委員からの意見】

・施設整備費概算要求事項一覧の中に「バリアフリー対策」とあるが、本学は障害のある学生も受け入れ、育成していることをもっと広く周知した方が良い。また、学生寮や就職問題など、障害のある学生のための対策をさらに進めてほしい。

### ○報告

#### 1 平成25年度教育支援基金収支決算について

城後理事から、資料5「教育支援基金（平成25年度収支決算書）」のとおり、報告があった。

#### 2 平成26年度国立大学改革強化推進補助金の交付内定について

財務部長から、資料6「平成26年度国立大学改革強化推進補助金一覧」のとおり、報告があった。

#### 3 平成26年度国立大学改革基盤強化促進費（48億円）の要求について

財務部長から、資料7に基づき、現在要求中の平成26年度国立大学改革基盤強化

促進費の事業概要について報告があった。

#### 【学外委員からの意見】

・東京都をはじめ他県で、へき地・小規模校に関する教育問題が増えてきている。HATO プロジェクト等を活用して、本学が培ってきたへき地教育をどんどん学外に発信して欲しい。

・年々、小規模校が増えている中で、その学校をどうしていくかという教育問題だけを検討しがちだが、その町の住民サービスを含む地域全体の問題として検討することが必要だと思う。どこかの場で議論してもらえるよう働きかけてほしい。

- 4 「学長のリーダーシップの発揮」を更に高めるための特別措置枠の要求について 財務部長から、資料8に基づき、現在要求中の「学長のリーダーシップの発揮」を更に高めるための特別措置枠の計画概要について報告があった。
- 5 大学院教育学研究科（修士課程）における学外推薦特別選抜の実施について 佐川理事から、資料9に基づき、道内私立大学生を対象とした学外推薦特別選抜の実施に係る説明会を開催した旨の報告があった。
- 6 北海道教育大学の近況について 総務部長から、資料10に基づき、直近の3ヶ月間に行われた本学のイベント等の報告があった。

#### 【学外委員からの意見】

・本学では様々な良いイベントや活動を行っているので、それをマスコミなどの外向けに発信して欲しい。情報を発信することによって本学に関心を持ってくれる親御さんや子どもも出てくると思う。

・学生に広報活動へ参加してもらい、学生が持つアイデアを積極的に活用すると良い。例えば、若い人は新聞やHPもあまり見なくなっているので、効果的なSNSの活用の検討など。

・大学院の学外推薦特別選抜は良いアイデアだが、ストレートマスターが少なくなっていることが気になる。本学には優秀な学生がたくさんいるので、大学院でさらに専門性を磨いてほしい。そのためには、職場で力を発揮できるような大学院の内容にしなければならないし、また、その学んだことを活かせるような職場の確保も必要となるので、大学からも教育行政に要請して欲しい。

#### ○その他

- 1 長谷川委員の経営協議会委員の辞任について  
学長から、長谷川幸男委員が、6月18日付けで北海道信用農業協同組合連合会長

に就任のため本委員を辞任することになったこと、そして本委員には長谷川氏の後任の内田和幸 J A 北海道中央会副会長に就任いただく方針である旨の報告があった。

- 2 次回（第3回）会議の日程について  
別途、日程を調整のうえ決定することとした。

以 上